

第56回(令和6年度)社会保険労務士試験の合格基準及び正答

1 合格基準及び配点

<p>(1) 合格基準 本年度の合格基準は、次の2つの条件を満たした者を合格とする。</p> <p>① 選択式試験は、総得点25点以上かつ各科目3点以上（ただし、労務管理その他の労働に関する一般常識は2点以上）である者</p> <p>② 択一式試験は、総得点44点以上かつ各科目4点以上である者</p> <p>※ 上記合格基準は、試験の難易度に差が生じたことから、昨年度試験の合格基準を補正したものである。</p> <p>(2) 配点</p> <p>① 選択式試験は、各問1点とし、1科目5点満点、合計40点満点とする。</p> <p>② 択一式試験は、各問1点とし、1科目10点満点、合計70点満点とする。</p>

2 試験問題の正答

出題形式 試験科目		選択式					択一式									
		A	B	C	D	E	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
労働基準法及び労働安全衛生法		⑩	⑨	⑬	⑱	⑰	D	C	E	A	C	D	A	B	D	C
労働者災害補償保険法 (労働保険の保険料の徴収等に関する法律を含む)		⑤	②	⑰	⑩	⑳	A	D	C	D	C	C D	B	E	B	D
雇用保険法 (労働保険の保険料の徴収等に関する法律を含む)		②	②	③	④	③	A	B	D	C	E	A	E	C	D	D
労務管理その他の労働及び社会保険に関する一般常識	労務管理その他の労働に関する一般常識	⑭	③	⑪	⑨	⑧	D	A	B	E	C	/				
	社会保険に関する一般常識	⑧	②	⑱	⑫	⑲	/									
健康保険法		⑤	⑩	⑮	③	④						E	B	E	B	E
厚生年金保険法		⑰	②	⑫	⑭	⑨	C	B	D	C	C	A	D	C	E	D
国民年金法		③	⑨	⑫	②	⑯	C	C	A	B	D	E	D	B	D	E

※択一式「労働者災害補償保険法」の問6については、上記のとおりC及びDを正答とする。